

近赤外脂肪測定器

光センサーにより魚の脂肪含量を非破壊・迅速に測定します

外観(表)



(裏)



*使用電池はニッケル水素電池に限ります
(商品名:エネルーブ等)
通常の単4乾電池は使用できません

製品の仕様

- ・**光源** ハロゲンランプ(5V1A)
- ・**電源** 単4乾電池6本(ニッケル水素充電電池)
- ・**大きさ** 145×95×32mm(突起物含まず)
- ・**重量** 310g(電池含む)
- ・**測定回数** 1回充電で100~200回
- ・**検量線登録数** 1成分
- ・**検量線作成**
MLR:最大4波長 PLSR:最大7成分
- ・**スペクトル処理、計算方法**
D2、Abs、Reflectance、D1(D2以外
は本体内コードの書き換えが必要)
- ・**分光器ユニット**
C11708MA(横浜松ニクス、256チャ
ンネルCMOSリニアイメージセンサ、反
射型回折格子)
- ・**波長範囲** およそ600-1050nm
- ・**波長校正**
波長変換係数が横浜松ニクスより
添付(重回帰校正)
- ・**公開データ**
12bitAD変換データ(サンプル及びダーク
測定)からD2スペクトルデータまで
- ・**本体の環境変数の変更**
市販プログラムの追加購入が必要(測定
器内部の基板上にて操作)
- ・**測定方法**
測定ヘッド(ハロゲンランプが内蔵されて
いる黒色の突起部分)を魚の所定部位に
軽く押し当てて、測定ボタン(赤色)を押す
と2~3秒後に本体液晶に脂肪含量〇%が
表示

光源点灯時の測定ヘッド



魚測定時のイメージ



* 推定誤差のめやすは、ホーム
ページをご覧ください

* 1回の測定時間は2~3秒間

開発元: f-satec(エフ・サーテック)

静岡県浜松市中央区

ホームページ: <https://f-satec.com>

メール: sysman@f-satec.com